

<平成 24 年 7 月 30 日>

太陽光発電事業に参入します

西鉄天神大牟田線 筑紫工場の屋根に 500KW のソーラーパネルを設置

- 西日本鉄道(株)では、西鉄天神大牟田線の筑紫工場(筑紫野市)において、新たにソーラーパネルを設置し、太陽光発電事業に参入いたします。
- 環境・エネルギー問題に対する社会的要請が高まる中、電力の大口需要家である当社では、太陽光発電事業に参入することで、地域社会に貢献するとともに、環境負荷低減に努めてまいります。
- 今回、西鉄天神大牟田線の筑紫工場の屋根上に、総出力 500KW(キロワット)、面積約 4,000 m²の太陽光発電設備(ソーラーパネル)を設置します。当施設は日当たりが良く、影による影響が少ないため、効率的に安定した発電を行うことが可能と判断し、選定いたしました。
- 当施設の太陽光発電設備の着工は平成 25 年 3 月、同年 10 月から運用開始の予定です。

太陽光発電事業への参入の概要

【事業主体】	西日本鉄道(株)
【設置場所】	西鉄天神大牟田線 筑紫工場屋根上 (筑紫野市下見 673-3)
【建物概要】	平屋建て鉄骨造 (屋根面積約 10,000 m ²)
【発電設備】	ソーラーパネル 約 4,000 m ²
【発電容量】	500KW
【事業スキーム】	(発電事業者) 西日本鉄道(株) (設計・施工) (株)スピナ
【投資額】	約 180 百万円
【スケジュール(予定)】	着工…平成 25 年 3 月 竣工…平成 25 年 9 月 運用開始…平成 25 年 10 月
【年間発電量】	約 490MWH (住宅換算約 140 戸)



太陽光発電設備(イメージ)